

# 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度次のことをチェックしてください。

症状	チェック項目
電源が入らない 表示窓の表示がおかしい、誤作動する	電源コードがはずれて(ゆるんで)いませんか。 下記を参照してリセット(お買い上げ時の状態に戻す)してください。
演奏が始まらない	ディスクが裏返しに入っていないませんか。 ディスクがひどく汚れていませんか。 一時停止状態になっていませんか。 音源スイッチがODIになっていませんか。 結露していませんか(4ページ参照)。
音がとぶ	強い振動を与えていませんか。 ディスクがひどく汚れていませんか。 ディスクに大きな傷はありませんか。
カセットが入らない	カセットを逆向きに入れようとしていますか。
テープが走行しない	IIボタンを押していませんか。
テープが機械に巻きつく	ピンチローラーやキャプスタンが汚れていませんか。 テープがたるんでいませんか。
テープ走行が不安定	テープがたるんでいませんか。
雑音かひどい、音が震える、音とびかする	ヘッド部分が汚れていませんか。
前の録音が完全に消去されない	消去ヘッドが汚れていませんか。 ハイボジション(TYPE II/クロム)テープやマルチボジション(TYPE IV)テープを使っていませんか。
録音できない	カセットの録音防止用ツメが折れていませんか。 ヘッド部分が汚れていませんか。
録音した音がひずむ	ハイボジション(TYPE II/クロム)テープやマルチボジション(TYPE IV)テープを使っていませんか。

## テープ再生 録音時

- リセットするには
- 1 電源のスタンプ(ハイオンボタン)を押して電源を切る
  - 2 止める/クリアーボタンを押しながら電源のスタンプ(ハイオンボタン)を押す
- もし上記でリセットされない場合は、電源コードを抜き、しばらくそのままにしたあと、電源を入れなおしてください。

# アイワ株式会社

 <http://www.aiwa.co.jp>

お問い合わせ先 ▶ お客様ご相談室

東京 ☎ (03)5832-4680 〒110-8710 台東区池之端1-2-11  
名古屋 ☎ (052)779-3024 〒465-0027 名古屋市長東区丁田町87  
大阪 ☎ (06)6785-6327 〒577-0012 東大阪市長田東1-11

8B-CH8-908-21  
020201CCK-I-AL

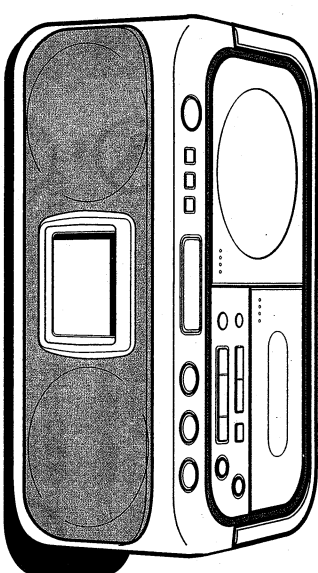
aiwa

# CSD-EL200

CDステレオラジオカセットレコーダー

## 取扱説明書

COMPACT  
DIGITAL  
AUDIO



## 目次

安全にお使いいただくために	2
電源コードの接続	5
時計を合わせる	6
操作のまえに	7
CDを聞く	8
ラジオを聞く	12
テープを聞く	14
録音する	16
タイマー	18
お手入れ	22
主な仕様	23
保証書とアフターサービス	23
故障かな?と思ったら	裏表紙

お買い上げいただき、ありがとうございます。  
正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとには、いつでも見られる所に必ず保存してください。

# 安全にお使いいただくために

電気製品は正しく取り扱いすることにより安全にお使いいただけます。まちがった使いかたは、火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、次の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

注意事項は取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって2段階に表示しています。

**警告** この表示の注意事項を守らなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

**注意** この表示の注意事項を守らなかった場合、けがをしたり家屋や家財に損害を与えたりする可能性があることを示しています。

絵の中で使われている○マークは禁止の意味を表しています。

## 警告

### 内部に水分を入れない

感電や火災の原因となります。

- 一本機の上やすぐ近くに水の入った容器や植木鉢を置かない
- 水がかわかるような場所では使わない。特に窓際に置いて使う場合、雨天時や降雪時に注意する

### 内部に金属や燃えやすいものを入れない

感電や火災の原因となります。

- 特に本機の上に小さな金属類(安全ピンやヘアピンなど)を置かないよう注意してください。

### 雷が鳴りだしたら電源コードやプラグに触らない

感電の原因となります。

- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となります。



### 本機は日本国内用です

電源プラグを交流100ボルト(AC 100V)の家用電源コンセントにつなぐしないでください。異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



### 電源コードやプラグを傷つけない

電源コードやプラグの損傷による火災や感電を防ぐために、次のことをお守りください。

- 電源コードやプラグを加工しない
- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったりしない
- 電源コードの上にものを置かない
- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけない
- 電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜く

### 専用の電源コード以外は使わない

他の機器の電源コードをつなぐと火災や感電の原因となります。また、同じように付属の電源コードを他の機器につなぐしないでください。

### キャビネットを開けない

感電の原因となります。故障や内部の点検のときは、お買い上げ店またはアイワのサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止



### 修理のご依頼を

故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

お買い上げ店へ

### 次のような症状がみつかったら

- 異常な音や臭いがする、煙が出ている
- 内部に水や異物が入った
- 本機を落としたり、本機の一部を破損したり正常に動作しない
- 電源コードやプラグに傷がある
- 電源コードに異常に熱い部分がある

電源スイッチを切り、電源コードを電源コンセントから抜く

お買い上げ店またはアイワのサービス窓口に修理をご依頼ください。

## 注意

### 水平で安定した場所に置く

ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや家財に損害を与える原因となる場合があります。

### 風通しの良い場所に置く

通風孔(放熱のための穴)がふさがれると、内部温度の上昇による発火やけが、感電の原因となる場合があります。

後部の壁から10cm以上、天面から10cm以上、両側も5cm以上のすまみをあけて置く

じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かない

布をかけるない  
暖房器具のそばや直射日光が当たる所など、40℃以上の高温になる所に置かない

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たる場所に置かない

火災や感電の原因となります。

上にものを置いたり、乗ったりしない

倒れたり、落ちたり、こわれたりしてけがの原因となる場合があります。特に小さなお子様には気をつけてあげてください。



### レーザー光源をのぞき込まない

万一、レーザー光が目当たると視覚障害を起こす原因となる場合があります。



### カセットの挿入口に手を入れない

感電やけがの原因となる場合があります。特に小さなお子様には気をつけてあげてください。



### はじめから音量を上げすぎない

無音状態で音量を上げすぎると、突然大きな音が出て、耳を傷める原因となる場合があります。



### 安全のため電源プラグを抜く

火災や感電などの思わぬ事故を防ぐため、次のときは電源プラグを抜いてください。

- 旅行などでしばらく使わないとき
- お手入れをするとき
- 本機を移動させるとき



### 電源プラグを抜く

安全のため電源プラグを抜く



湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たる場所に置かない



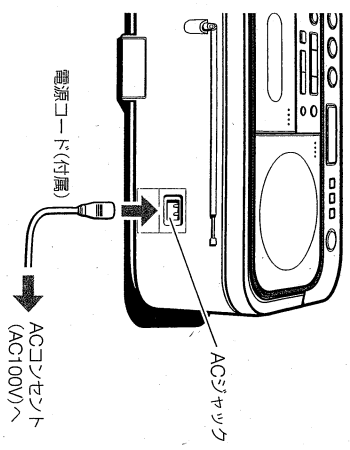
上にものを置いたり、乗ったりしない

分解禁止

お買い上げ店またはアイワのサービス窓口にご依頼ください。

# 電源コードの接続

本機はAC専用機です(家庭用交流電源・AC100V)。付属の電源コードで壁のコンセントにつなぎます。



電源コードをつなぐと表示窓で時計が点滅します。最初に時計を合わせましょう(6ページ)。

**注意**  
お買い上げ後、最初に電源を入れるまでは、カセットホルダーが開かないことがあります。無理に開けようとしないでください。一度電源を入れれば、以後は正常に動作します。

# 注意



## とどききは電源コンセントやプラグの点検を

長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておく、ほこりがたまり、湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因となることがあります。電源プラグが外れかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。

## 思わぬ事故を防ぐために

- コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする
- 電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれているか確かめる
- コンセントやプラグに異常がないかを確認する
- 万一機器に異常が起ったことを想定し、電源プラグはすぐに抜けるところに接続する

もし異常があるときは、すぐにお買い上げ店またはアイワのサービス窓口にご相談ください。

## 気をつけてください

### 音のエチケット

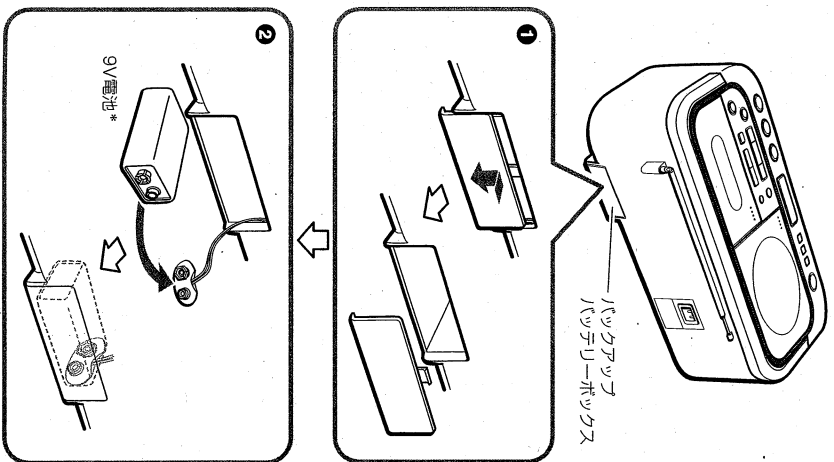


楽しい音楽も、音が大きすぎたりすると周囲の迷惑になります。とくに夜間は小さな音でも周囲によく通ります。窓を閉めたり、ヘッドホンを使うなど、お互いに快い生活環境を守りましょう。

### 結露について

寒い冬など、暖かい部屋の窓ガラスに水滴が付くことがあります。これを「結露」といいます。次のような場合、本機のCDプレーヤー内部のレンズ部に水滴が付いて結露現象を起こし、正しく動作しないことがあります。

- ・ 寒い部屋で暖房をつけた直後
  - ・ 寒い所から急に暖かい所に持ち込んだとき
- このようなときは、ディスクを取り出し、電源を入れたままの状態、数時間放置してください。正常に動作するようになります。



**バックアップ電源について**  
移動のために電源コードを抜き差ししたり停電があったりすると、時計やフリップした放送局の情報などが消えてしまいます。本機では、このようなことを防ぐため、市販の9V電池\*を予備のバックアップ電源として使用できます。  
① 本体裏面のバックアップバッテリーボックスを開け、  
② 接続端子を引き出し、極性を合わせて電池を正しくつないでください。

\*市販別売 6F22/6LP61 (充電補充用乾電池) ×1 使用

## 付属品について

お使いになる前にお確かめください。

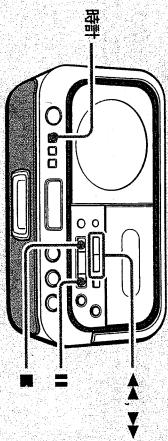


電源コード(1)

保証書  
その他印刷物一式

# 時計を合わせる

お買い上げ後、電源コードをコンセントにつなぐと、表示窓で時計が点滅します。まず、時計を合わせましょう。



## 1 時計ボタンを“時”が点滅するまで押す



## 2 ◀▶、▶▶ボタンを押して“時”を合わせる

## 3 時計または||ボタンを押す

“分”が点滅します。

## 4 ◀▶、▶▶ボタンを押して“分”を合わせる

## 5 時計または||ボタンを押す

“00”秒から時計が動き出します。時報に合わせて押してください。

電源が入っているときに時計をみるには

時計ボタンを押します。

ただし、録音中やCDのプログラム設定中、またタイマーやアラームの設定中は時計表示を出すことはできません。

時計表示を消す(もとの表示に戻す)には

時計ボタンをもう一度押してください。

24時間表示にするには

「時計を合わせる」の手順 1 から 4 で ■ ボタンを押します。

もう一度押すと12時間表示に戻ります。

12時間表示のときは

正午：PM12:00

真夜中：AM12:00

時計表示が点滅しているときは

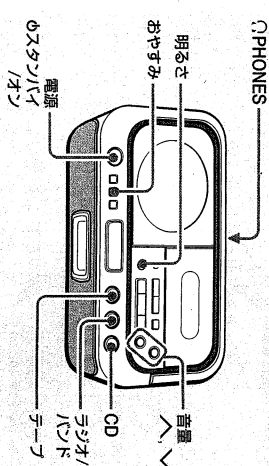
停電や電源コードの抜き差しのため、時計がリセットされ正しい時間が表示されていないことを示しています。

時計を合わせなおしてください。

データ/バックアップ用電池を使えば、停電などがあっても、時計などのデータを守ることができます。

(5ペーシ)

# 操作のまえに



## 音量を調節する

音量 ▲、▼ ボタンを押します。

音量を調節すると、表示窓に音量レベルが約4秒間表示されます。

音量はレベル0から25の間で調節できます。

突然大きな音が出ないように、15以上の音量で電源を切ると、次に電源を入れたときには自動的に14に設定されます。

録音中に音量を変更しても、録音される音に影響ありません。

## 電源を入れるには

電源のスタンバイ/オンボタンを押します。

また、以下のボタンを押した場合も電源が入ります。

・ テーマボタン

・ テーマが入っていない場合は、演奏が始まります。

・ ラジオ/イベントボタン

・ 最後に聞いていた放送局を受信します。

・ CDボタン

CDが入っていれば、演奏が始まります。

・ おやすみボタン

直前の音量で電源が入り、30分のスリープタイマーが自動設定されます。

## 電源を切るには

電源のスタンバイ/オンボタンを押します。

安全のため、使い終わったら必ず電源を切ってください。

## 表示窓の明るさを変える

表示窓の明るさを7段階(0~6)で調節できます。

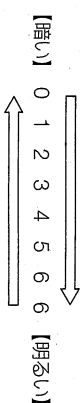
電源が切れているとき(スタンバイ時)

電源が入っているとき

それぞれ別の明るさに調節できます。

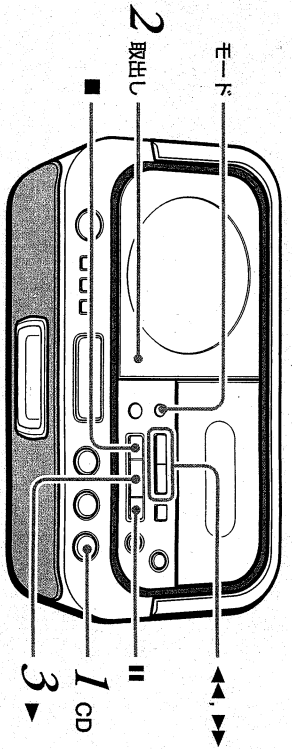
明るさボタンをくり返し押すか、ボタンを押し続け希望の明るさになったら手を放します。

明るさのレベル(0~6)は以下のように変わります。



## ヘッドホンで聞くときは

本体裏面のPHONES(ヘッドホン)端子にステレオミニプラグ(φ3.5mm)付きのヘッドホンを接続します。ヘッドホンをつなぐと、スピーカーからは音が出なくなります。

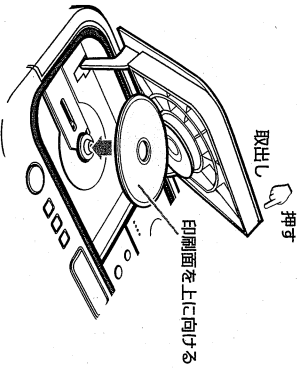


## 1 CDボタンを押す

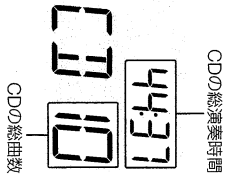
音源がCDになります。

## 2 デイスクを入れる

CDシングルもそのまま使えます。

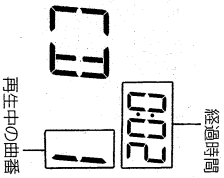


ディスクを入れたらODドアを閉めます。  
ディスクが回転し、総曲数と総再生時間を表示します。  
(CD-RWを入れた場合は、表示が出るまでに15秒前後かかります。)



## 3 ボタンを押す

再生が始まります。  
再生中の曲の曲番と経過時間が表示されます。



再生を止める ■ ボタンを押す

曲を選ぶ ▶ または ◀▶▶ ボタンを押す

早送り・早戻しする 再生中に、▶▶▶ または ◀▶▶ ボタンを押し続け、聞きたいところで指を離す

一時停止する

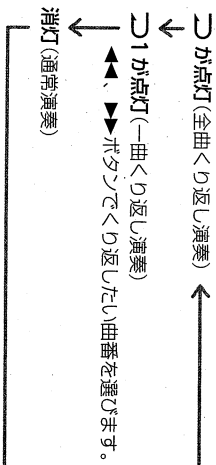
◻ ボタンを押す  
もう一度押すと再生が始まる  
一時停止中は演奏経過時間が点滅します。  
(時計表示中は、曲番表示が点滅)

### CD-R/RWの再生について

- 本機は、CD-R/RW録音機器で作成したCD-R/RWディスクの再生も可能です。  
ただし、再生において、録音された機器とCD-R/RWディスクとの関係で不具合を生じることがまれにあります。
- CD-R/RWディスクのラベル面および記録面にはシールやラベルなどを貼らないでください。故障の原因になることがあります。
- 未記録のCD-R/RWディスクは入れないでください。  
ディスクの読み込みに30秒以上かかることがあります。  
誤って回転中にディスクを取り出そうとした場合、ディスクを傷めるおそれがあります。

### ディスクの曲をくり返して聞く

演奏中にモードボタンを押します。  
ボタンを押すことで次のように表示が変わり、くり返し演奏の種類が変わります。

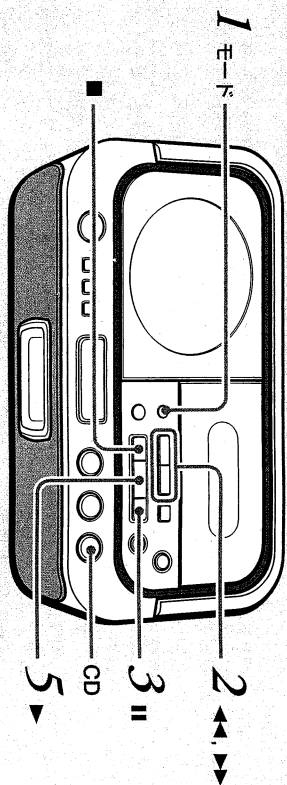


### 注意

- ディスクを重ねて入れないでください。
- 特殊形状のCDは使えません。ハート型や八角形などのCDは再生できません。本機の故障の原因となります。
- ディスクを取り出すときは、◻ ボタンを押し、ディスクの回転が止まったことを確かめてから、ODドアを開けてください。ディスクが回転しているときに開けると、ディスクを傷つけることがあります。
- テレビやラジオのそばでCDを再生すると、雑音が入ったりテレビの画面が乱れたりすることがあります。この場合は、テレビやラジオから本機を離してください。
- レンズ部にさわらないでください。レンズ部が汚れると、正常に再生できなくなることがあります。

# CDを聞く -プログラム再生(好みの順に再生する)-

聞きたい曲を30曲まで自由に選んで、好きな順で聞くことができます。



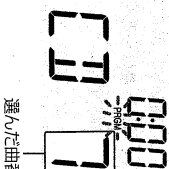
CDボタンを押し、ディスクを入れてから

## 1 停止中にモードボタンを押す

"PRGM"が点滅しプログラムができる状態になります。

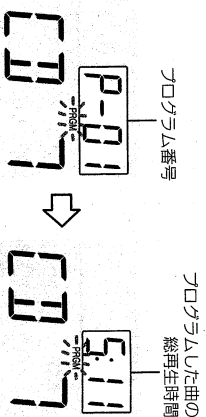


## 2 ◀▶▶▶ボタンを押して希望の曲を選ぶ



## 3 " "ボタンを押す

選んだ曲がプログラムの1曲目としての記憶されます。



## 4 手順2, 3をくり返して次の曲を選ぶ

30曲までプログラムできます。

## 5 ▶ボタンを押す

プログラムの1曲目から演奏が始まります。  
"PRGM"は点滅から点灯に変わります。

再生が終わってもプログラムは記憶されています。  
表示窓に"PRGM"が点灯し、プログラムを記憶していることを知らせます。

プログラムした曲順を確かめるには  
再生中に◀▶▶▶、▶▶▶▶ボタンをくり返し押します。

曲を追加するには  
停止中にモードボタンを押しもう一度"PRGM"を点滅させたあと、手順2, 3をくり返します。  
プログラムの最後に順に追加されます。

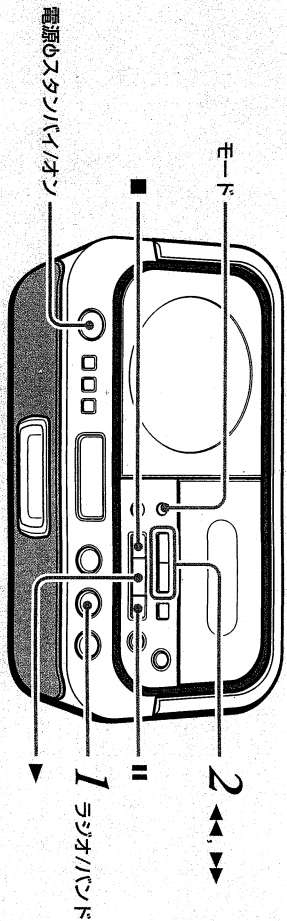
プログラムを取り消すときは  
音源を変えたり電源又タンバイにしてもプログラムは保持されています。  
プログラムを取り消す場合は、停止中に■ボタンを押して"PRGM"表示を消します。  
CDドアを開けたときも取り消されます。

プログラムした曲をくり返し再生するには  
プログラム再生中にモードボタンを押します。  
プログラムした全曲をくり返し再生します。

### 注意

- 以下の場合、プログラムした曲の総再生時間が正しく表示できません(---:--と表示)。時間の確認はできませんがプログラムは正常です。
  - プログラムした曲の総再生時間が99分59秒を超えるとき
  - 曲番が31以降の曲を選んだとき
- 曲順の変更はできません。停止中に■ボタンを押してプログラムの内容を取り消し、もう一度プログラム直してください。

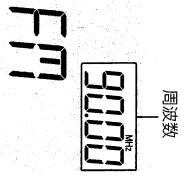
# ラジオを聞く



## 1 ラジオ/バンドボタンを押して、AMまたはFMを選ぶ

## 2 放送局を選ぶ

◀▶ ボタンを長めに押し続け、周波数表示が動き始めたら指を離します。放送を受信すると自動的に止まります。

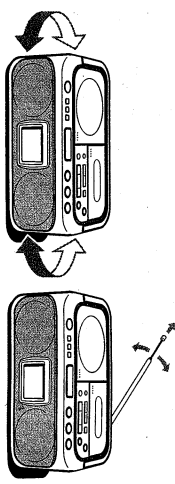


テレビの音声を聞くには  
テレビの1から3チャンネルの音声を、FM/バンドの次の周波数で聞くことができます。

1チャンネル	95.75MHz
2チャンネル	101.75MHz
3チャンネル	107.75MHz

ステリオ放送はモノラル音声で、2か国語音声は主音声で受信します。

より良く受信するには



**AM放送:**  
放送が一番良く受信できる方向に本体を向けてください。  
**FM(TV1~3ch)放送:**  
ロッドアンテナを伸ばし、放送が一番良く受信できる方向に向けてください。

自動受信できなかった放送局を選ぶには  
◀▶ ボタンを短めにくり返し押します。

ステリオ放送の雑音を減らすには  
モードボタンを押して、表示窓に“MONO”を表示させます。



音声はモノラルになりますが、雑音が減ります。  
ステリオ音声に戻すには、もう一度モードボタンを押します。

AMの受信周波数の切り換え単位(ステツプ周波数)について

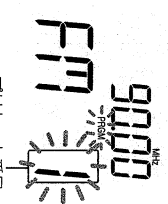
本機は、AM放送のステツプ周波数を9kHzに設定しています。10kHzに変更するには、ラジオ/バンドボタンを押しながら電源ボタンを押してください。9kHzに戻すには、もう一度同じ操作をします。

- 日本国内では、9kHzの設定でお使いください。10kHzに変更すると正しく受信できなくなります。
- ステツプ周波数を変更すると、プリセットした放送局はAM、FMともすべて取り消されます。

放送局を記憶させる<プリセット>

AM、FMの放送局をそれぞれ15局ずつ、合わせて30局まで記憶することができます。一度記憶させておけば、次からは簡単に選局できます。

- 記憶させたい放送局を受信する
- II ボタンを押す  
選んだ放送局を、FMまたはAMそれぞれ、プリセット番号1から順に記憶します。



プリセット番号

3 手順1、2をくり返して、希望の放送局を記憶させる

記憶させた放送局を受信する

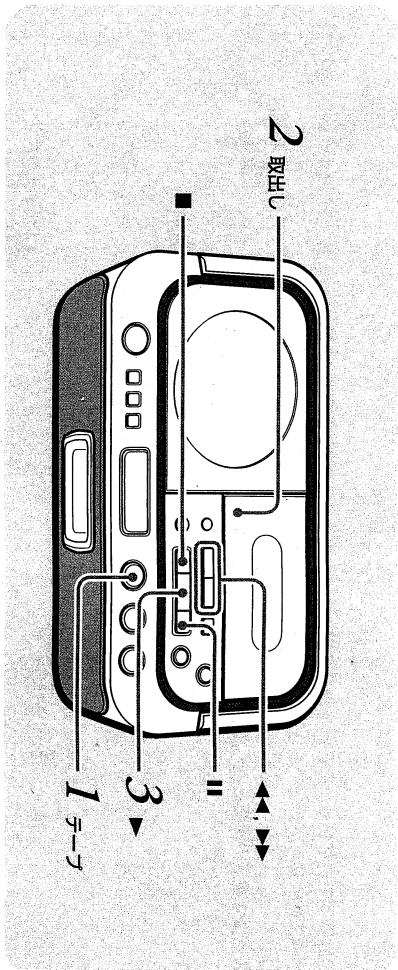
- バンド(AM/FM)を選ぶ
- ▶ ボタンを押す  
プリセット番号順に選局します。

記憶させた放送局を取り消す

- 取り消したい放送局のプリセット番号を選ぶ
- ボタンを押す、4秒以内にII ボタンを押す  
選んだ放送局が取り消され、その番号以降の放送局のプリセット番号が1つずつくり上がりします。

- 電源コードを抜き差ししたり停電があったりすると、記憶させた放送局が取り消されます。そのようなときは、もう一度プリセットし直してください。テーパーバックアップ用電池を使えば、停電などがあっても、プリセットしたデータを守ることができます。(5ページ)

# テープを聞く

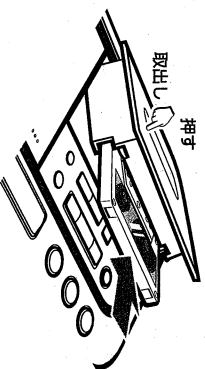


## 1 テープボタンを押す

音源がテープになります。

## 2 カセットを入れる

カセットホルダーの取出し部分を押してホルダーを開き、カセットを入れます。演奏する面を上側に、テープの見える側を奥に入れてください。



## 3 ボタンを押して再生を始める

カセットを入れ終わったらホルダーを開めます。



テープカウンター

テープを止める ■ ボタンを押す

早送りする ►► ボタンを押す

巻き戻しする ◄◄ ボタンを押す

一時停止する || ボタンを押す

もう一度押すと再生が始まる  
一時停止中はテープカウンターが  
点滅します。  
(時計表示中は、「TAPE」表示が点滅)

再生できるテープは

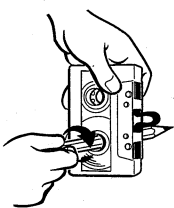
ノーマルポジション(TYPE I)テープをお使いください。  
ハイポジションテープ(TYPE II)やマルチポジション  
(TYPE M)テープについては、再生はできませんが高い音域  
が強調された音になります。

### テープカウンターの見た

テープカウンターは、再生や早送り・巻き戻しのめやす  
になります。  
テープカウンターを「0000」に戻すには、停止中に■ボタ  
ンを押します。カセットホルダーを開けたときも「0000」  
に戻ります。

### カセットテープについて

テープのたるみをとる  
使う前にテープのたるみを取り除いてください。  
たるんでいるテープを使うと、テープが機械に巻き込ま  
れて使えなくなることがあります。



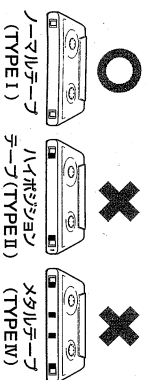
### 長時間テープのご使用について

90分を超える長時間テープ(C-100、C-120など)はご使  
用にならないでください。  
厚みが非常に薄く、こきざみな再生や早送り・巻き戻し  
をくり返すと、機械にテープが巻き込まれたりテープが  
切れたりすることがあります。

### 録音を始めるまえに

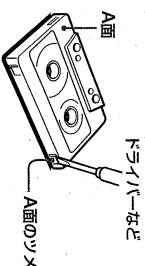
#### 録音できるテープは

録音にはノーマルポジションテープ以外は使わない  
でください。  
ハイポジション、マルチポジションテープでは、  
録音済みのテープに再録音すると、前に録音した  
内容が消去されないまま重なって録音されますの  
で、再生しても正常に聞き取れません。  
・未使用のテープに録音しても十分に性能を発揮で  
きません。



### カセットテープについて

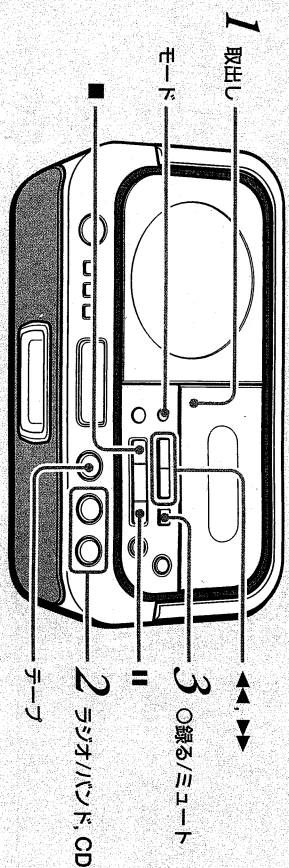
録音した内容を誤って消さないために  
カセットの背面にあるツマをドライバーなどで折  
ります。



ツマを折ったカセットテープに再び録音するときは  
セロハンテープなどで、ツマを折った穴をふさいで  
ください。

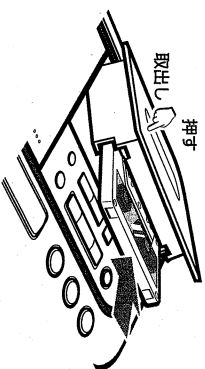


# 録音する



## 1 カセットを入れる

カセットホルダーの取出し部分を押し、ホルダーを開け、カセットを入れます。録音する面を上側に、テープの見える側を奥に入れてください。



カセットを入れ終わったらホルダーを閉めます。

## 2 音源を選ぶ

ラジオから録音するとき

ラジオ/バンクボタンを押し、録音したい放送局を受信します。

CDから録音するとき

CDボタンを押し、録音するディスクを入れます。

ディスクの途中から録音する場合は、▶▶または▶▶▶ボタンで最初に録音する曲番を選びます。トラックラムを組んで録音することもできます。

## 3 O録る/ミュートボタンを押す

“REC”表示が点灯し、録音が始まります。

CDからの録音の場合は、ディスクの再生が自動的に始まりま




録音を途中で止めるには  
■ ボタンを押します。

録音を一時停止するには  
■ ボタンを押します。

もう一度押すと、録音が始まります。

一時停止中は“REC”表示がゆっくりに点滅します。

 CDから録音しているときは、一時停止できません。

**AM放送録音中にピーという雑音が出たら**  
モードボタンをくり返し押しして“b.1”または“b.2”表示を出し、雑音が最も少なくなるように調節します。


### 録音を消去するには

録音済みのテープにもう一度録音すると、前の録音内容は消去されます。前の録音内容だけを消したいときは、テープボタンを押ししてから次の操作を行います。

- 1 テープを入れる  
消去したい面を上側に、テープの見える面を奥に入れてください。
- 2 O録る/ミュートボタンを押す

### 曲と曲の間に無録音部分をつくる

ラジオから録音する場合は、ミュージックセンサー機能がついたテープデッキなどでテープの頭出しができるように、曲と曲の間に4秒間の無録音部分をつくることができます。

 CDからの録音の場合は、以下の方法で無録音部分をつくることはできません。

- 1 録音中または一時停止中に、O録る/ミュートボタンを押す  
“REC”表示が早く点滅し、何も録音しないまま約4秒間テープが走行したあと、録音一時停止状態になります。
- 2 ■ ボタンを押し、録音を再開する

### 4秒以上の無録音部分をつくるには

録音一時停止状態になったら、もう一度O録る/ミュートボタンを押します。この操作をくり返すたびに、4秒間の無録音部分が追加されます。

無録音部分を4秒以内にするには  
“REC”表示が早く点滅している間に、O録る/ミュートボタンを押します。録音が再開されます。

### 著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

また、放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品も、著作権法により保護されています。

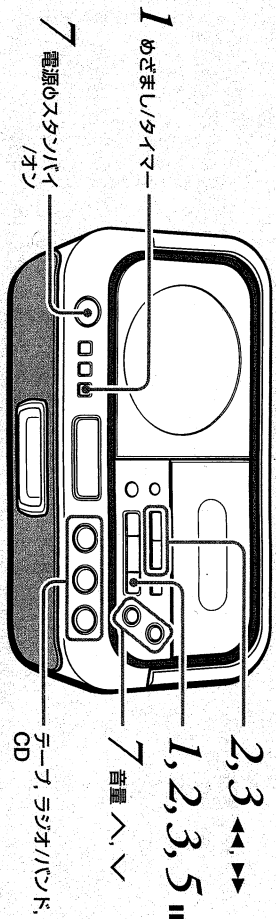
従って、それらから録音したテープやディスクを

- 売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりすること
- 営利(店のBGMなど)のために使用すること

は、権利者の許諾が必要です。

詳しい内容や申請、その他の手続きについては、(社)日本音楽著作権協会(JASRAC: 03-3481-2121)にお問い合わせください。

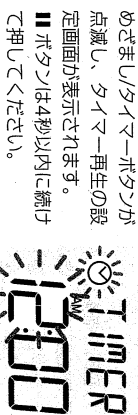
目覚まし時計替わりに、CDやテープ、ラジオの再生を指定した時間に始めたたり、ラジオからの留守録(留守番録音)をすることができます。時計を正しく合わせておくことが必要です(6ページ)。



## タイマー再生

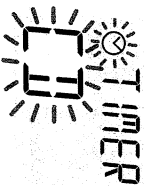
電源を入れてから

- 1 目ざまし/タイマーボタンを1回押したあと、**II**ボタンを押す



- 2 <<<、>>>ボタンで“時”を指定し、**II**ボタンを押す  
“分”が点滅します。

- 3 <<<、>>>ボタンで“分”を指定し、**II**ボタンを押す  
音源表示が点滅します。



- 4 音源を指定する

CDを再生するとき：CDボタンを押します。  
テープを再生するとき：テープボタンを押します。  
ラジオを再生するとき：ラジオ/バンドボタンで聞きたい放送局のバンドを選びます。ここではバンドだけを指定します。放送局の受信は手順6で行います。

- 5 **II**ボタンを押す

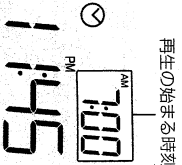
時間と音源の設定が完了しました。  
目ざまし/タイマーボタンが点滅から点灯に変わります。

- 6 音源の準備をする

CDを再生するとき：CDを入れます。  
テープを再生するとき：テープを入れます。  
ラジオを再生するとき：放送局を受信します。  
ここでバンドを変更しても無効です。手順4で選んだバンドの放送局を受信してください。

- 7 音量を調節してから、電源め스タン/バイ/オンボタンを押して電源を切る

通常の時計表示に加え、電源の入る時刻が表示されます。



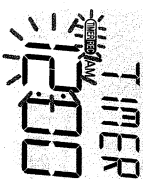
手順2, 3で指定した時刻になると、電源が自動的に入り、手順4で指定した音源の演奏が手順7で指定した音量で始まります。音量は、15以上に指定した場合でも最大14です。

## タイマー録音

電源を入れてから

- 1 目ざまし/タイマーボタンを2回押したあと、**II**ボタンを押す

目ざまし/タイマーボタンが点滅し、タイマー録音の設定画面が表示されます。  
**II**ボタンは4秒以内に続けて押してください。



- 2 <<<、>>>ボタンで“時”を指定し、**II**ボタンを押す

“分”が点滅します。

- 3 <<<、>>>ボタンで“分”を指定し、**II**ボタンを押す

バンド表示が点滅します。

- 4 録音したい放送局のバンドを指定する

ラジオ/バンドボタンで録音したい放送局のバンドを選びます。ここではバンドだけを指定します。  
放送局の受信は手順6で行います。

- 5 **II**ボタンを押す

時間とバンドの設定が完了しました。  
目ざまし/タイマーボタンが点滅から点灯に変わります。

- 6 テープを入れ放送局を受信する

ここでバンドを変更しても無効です。手順4で選んだバンドの放送局を受信してください。

- 7 音量を調節してから、電源め스タン/バイ/オンボタンを押して電源を切る

通常の時計表示に加え、電源の入る時刻が表示されます。



手順2, 3で指定した時刻になると、電源が自動的に入り、録音が始まります。音量は、15以上に指定した場合でも最大14です。

### 注意

- ・タイマーを設定したあとで本機を使用した場合は、それぞれ手順6, 7をもう一度行って、音源などの準備や音量の調節をしたあと電源を切ってください。
- ・タイマーで電源が入った場合は、120分後に自動的に電源が切れます。電源め스タン/バイ/オンボタンを押して途中で電源を切ることももちろん可能です。
- ・タイマー再生やタイマー録音中は、使用できないボタンがあります。

### タイマーの音源を確認するには

目ざまし/タイマーボタンをくり返し押して、タイマー再生またはタイマー録音の最初の画面を出し、**II**ボタンをくり返し押して音源表示を確かめます。

### タイマーを取り消すには

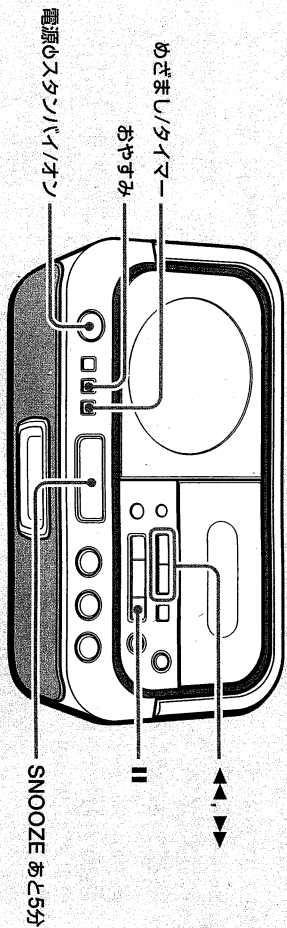
タイマーは毎日同じ時刻に働きます。目ざまし/タイマーボタンが赤く点灯し、タイマーが働いていることを知らせます。

タイマーを働かせたくない場合は、目ざまし/タイマーボタンをくり返し押して、ボタンを消灯してください。表示窓では“”または“”表示が消え通常の表示に戻ります。

タイマー再生・タイマー録音やアラームのなかでは、直前に指定した時間や音源の内容が共通して有効となります。直前のもと同じ内容でタイマーを使用したい場合は、目ざまし/タイマーボタンをくり返し押して“”または“”表示を出してください。ただし、タイマー再生とタイマー録音では指定できる音源が異なりますので注意が必要です。

# アラーム -アラーム、SNOOZE(あと5分)、おやすみタイマー-

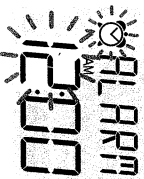
指定した時刻にアラームを鳴らしたり、指定した時間が過ぎると自動的に電源を切ることができます。



## アラーム

### 1 めざまし/タイマーボタンを3回押したあと、IIボタンを押す

めざまし/タイマーボタンが点滅し、アラーム設定の画面が表示されます。  
IIボタンは4秒以内に続けて押してください。



### 2 <<<、>>>ボタンで“時”を指定し、IIボタンを押す

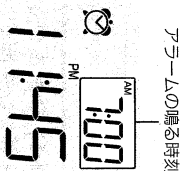
“分”が点滅します。

### 3 <<<、>>>ボタンで“分”を指定し、IIボタンを押す

アラームの設定が完了しました。  
めざまし/タイマーボタンが点滅から点灯に変わります。

### 4 電源が入っている場合は電源を切る

通常の時計表示に加え、アラームの鳴る時刻が表示されます。



手順2、3で指定した時刻になると、アラームが約30秒間鳴ります。アラームは5分おきに6回鳴り停止します。

### アラームを止めるには

めざまし/タイマーボタンまたは電源/スタンバイ/オンボタンを押してください。  
アラーム音の音量は調節できません。

### アラームを取り消すには

アラームは毎日同じ時刻に動きます。めざまし/タイマーボタンが赤く点灯し、アラームが動いていることを知らせます。  
アラームを動かさたくない場合は、めざまし/タイマーボタンをくり返し押しして、ボタンを消灯してください。表示窓では“☺”表示が消え通常の表示に戻ります。  
アラームやタイマー再生・タイマー録音のなかでは、直前に指定した時間が共通して有効となります。  
直前のものと同じ時間でアラームを使いたい場合は、めざまし/タイマーボタンをくり返し押しして“☺”表示を出してください。

## SNOOZE(スヌーズ・あと5分)機能

目覚まし替わりにタイマー再生やアラーム機能を使って本機の電源を入れた場合は、あと5分機能が使えます。  
「あと5分... もう少し寝たい!」というときに便利です。

アラームが鳴ったりタイマー再生が始まったらSNOOZE(あと5分)ボタンを押します。

再生やアラームが一時的に停止します。  
SNOOZEボタンを押してから55分後にまたたびタイマー再生やアラームが始まります。

- あと5分機能は、連続して6回使えます。
- タイマー再生時にSNOOZEボタンを押すと、あと5分機能が働いた際に音量が2レベルずつ上がります。ただし、レベル20が上限です。

### あと5分機能を取り消すには

あと5分機能が働いているときにめざまし/タイマーボタンを押します。

- あと5分機能が働いているときは、時計ボタン、電源/スタンバイ/オン、めざまし/タイマー以外のボタンは使えません。
- SNOOZEボタンを押して再生やアラーム音を止めても、電源は入ったままです。

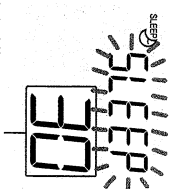
## おやすみタイマー

### 1 おやすみボタンを押す

“SLEEP”が点滅し、おやすみタイマーの設定画面になります。4秒以内に次の手順に進みます。

### 2 <<<、>>>ボタンで電源が切れるまでの時間を指定する

10分から180分の間で、10分単位で指定できます。



電源が切れるまでの時間

### 電源が切れるまでの残り時間を確認するには

おやすみボタンを1回押します。残り時間が約4秒間表示されます。

### おやすみタイマーを取り消すには

おやすみボタンを2回押し“OFF”を表示させます。

### スリープタイマーの簡単設定

電源が入っていない状態でおやすみボタンを押すと、直前の音源で電源が入り、30分の設定でおやすみタイマーが自動的に動きます。必要があれば音源を変更してください。

# お手入れ

## 本体のお手入れ

柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を少し含ませて拭いてください。スピーカーやペンジシ、アルコーンなどは、表面を傷めますので、使わないでください。

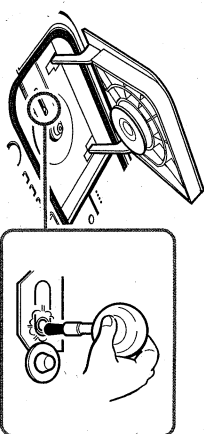
## ヘッド部のお手入れ

ヘッド部が汚れると、音が悪くなったり、雑音や不安定なテープ走行の原因になります。約10時間の使用をめやすに、市販のクリーニングカセットを使用して定期的にクリーニングしてください。

## CDレンズのお手入れ

レンズの汚れが原因で音とびが起きたり、演奏ができなくなった場合にクリーニングしてください。

ゴミやほこりがついた場合  
市販のフローリング用掃除機を2、3回吹き、フローリング先端のブラシでゴミを掃き出します。最後にもう一度、フローリングでレンズを拭いてください。



## 指紋などがついた場合

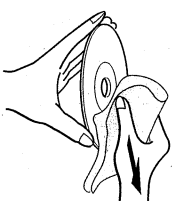
フローリングで汚れがとれないときには、市販のレンズクリーナーを綿棒につけ、レンズの中心から外側に向かって円を描くように拭いてください。

## ご注意

- ・クリーニングを綿棒につけすぎないようにご注意ください。クリーニングが本体内部に流れ込むと、故障の原因になります。
- ・レンズは、軽く拭いてください。綿棒を強く押し付けると、レンズに傷がつくことがあります。

## ディスプレイのお手入れ

ディスプレイに指紋や汚れがついたときは、清潔な柔らかい布で、中央から外側に向かって軽く拭いてください。



## ディスプレイの保管

温度や湿度の高い所には置かないでください。長い間演奏しないときは、本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。

# 主な仕様

## <共通部>

スピーカー	77mmコーン型(2)
出力端子	ヘッドホンジャック(1) (ステレオミニジャック) [360mV(17Ω)]
実用最大出力	2.5W+2.5W(EIAJ70)
電源	家庭用電源AC100V、50/60Hz
消費電力	15W
最大外形寸法	320(幅)×135(高さ)×215(奥行き)mm
質量	約2.6kg

## <CDプレーヤー部>

ディスプレイ	コンタクトディスプレイ
読み取り方式	非接触光学式読み取り(半導体レーザー使用)
周波数特性	40Hz~20,000Hz ±1dB

## <カセットデッキ部>

トラック方式	4トラック2チャンネルステレオ方式
録音方式	AC/バイアス
消去方式	AC消去
使用ヘッド	録音/再生ヘッド(1)、消去ヘッド(1)
周波数範囲	50~12,500Hz(ノーマルテープ) [EIAJ]

## <チューナー部>

受信周波数	FM/テレビ(1~3ch) : 76~108MHz AM : 531/530~1,629/1,710kHz (9/10kHzステップ)
アンテナ	FM/テレビ : ロッドアンテナ AM : フェライトバーアンテナ

仕様および外観は、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

本機の故障や不具合などにより発生した録音内容の破損など、付随的損害につきましては、当社はいっさいその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

# 保証書とアフターサービス

## 保証書について

この製品には保証書がついていますので、お買い上げ店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店名・購入日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保存してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げ店にお申し付けください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービスについて

調子が悪いときは  
修理を依頼される前に、この取扱説明書をご覧になってお調べください。それでも調子がよくならないときは、お買い上げ店または添付の「サービス窓口」のご案内にあるお近くの「サービスのサービス窓口」にお客様で相談室にご相談ください。

## 保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

## 保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。お買い上げ店にご相談ください。

## 部品の保有期間は

本機の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。この部品保有期間を修理可能期間といたします。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店または「サービスのサービス窓口」にお客様で相談室にお問い合わせください。